【報告資料】

テーマ「こどもの居場所とは？」

設問	意見件数
Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？	789件
Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？	601件

報告資料（ほうこくしりょう）のよみ方（かた）は？

どのテーマでも沢山（たくさん）意見（いけん）をいただいたので、各設問（かくせつもん）で出（だ）された意見（いけん）は、このように掲載（けいさい）しています。

●方向性（ほうこうせい）ごとの分類（ぶんるい）

①各設問（かくせつもん）で出（だ）された意見（いけん）を意見（いけん）の方向性（ほうこうせい）ごとに分類（ぶんるい）

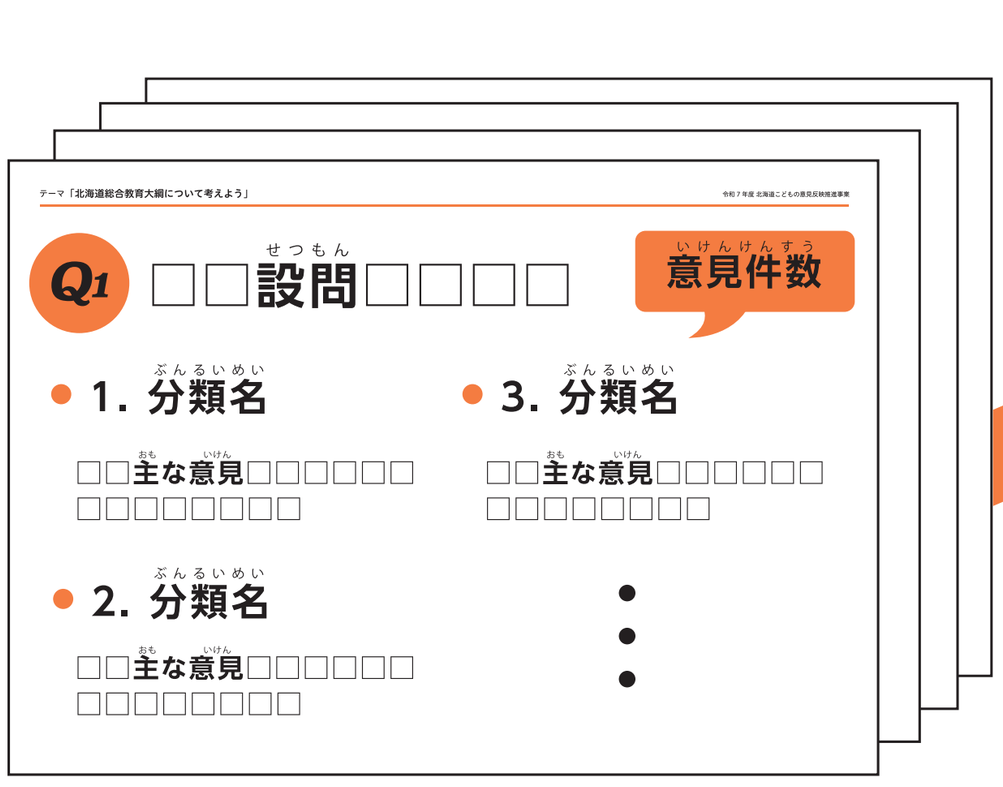
②その分類（ぶんるい）の中（なか）の主（おも）な意見（いけん）を掲載（けいさい）

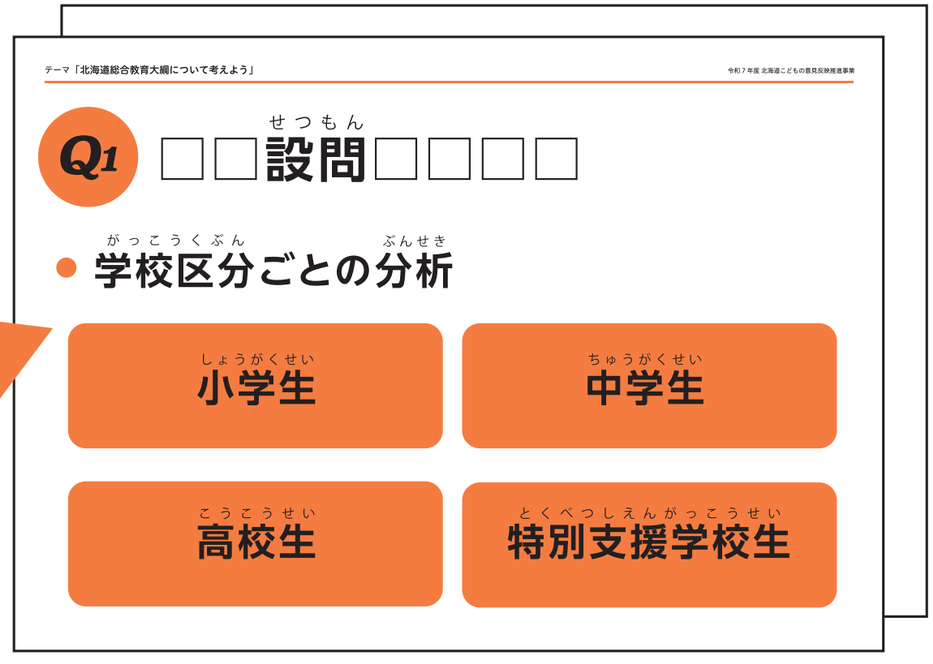
③右上（みぎうえ）に、その設問（せつもん）で得（え）られた意見（いけん）の件数（けんすう）を掲載（けいさい）

●学校区分（がっこうくぶん）ごとの分析（ぶんせき）

①各設問（かくせつもん）で出（だ）された意見（いけん）を学校区分（がっこうくぶん）ごとに分析（ぶんせき）

②多（おお）かった意見（いけん）や意見（いけん）の傾向（けいこう）などを読（よ）み取（と）り掲載（けいさい）





Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

意見件数 789件

1 商業・飲食・娯楽施設

- イオン
- すき家
- 大きいショッピングモール
- スターバックス
- アウトレット
- ミスタードーナツ
- 本屋さん
- ゲームセンター
- 服屋
- ラウンドワン
- 靴屋
- カラオケ
- 山岡家
- マクドナルド

2 遊びや運動ができる場所

- 公園
- 体を動かせる場所
- 大きい公園
- 楽しく運動できる場所
- 遊具のいっぱいある公園
- 体育館
- グラウンド
- バスケットコート
- 野球場
- プール

Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

3 安心・安全な場所

- 安心できる場所
- 安全なところ
- 笑っても怒られない場所
- 厳しくないところ
- 心が落ち着く場所
- 辛くない場所
- 怖くない場所
- リラックスできるところ
- いじめがない場所
- 嫌なことをされない場所
- 喧嘩がない場所
- 一人をわかってくれる場所
- 自分を認めてくれる場所
- 相談できる場所
- どんなことでも相談できる大人がいる場所

4 自由に過ごせる場所

- 自由に過ごせるところ
- 好きなことができるところ
- なんでもできる場所
- いろんなことができるところ
- 周りに気を使わない場所
- 不自由じゃないところ
- 自分をさらけだせる場所
- 自分の意見が言いやすい場所
- 誰でも入れてなんでも持ち込める場所

Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

5 交流できる場所

- 友達と気軽に遊べる場所
- 友達とゆっくり話したりして過ごせる場所
- みんなで楽しく過ごせるところ
- みんなでワイワイできる場所
- 趣味が合う人と集まれるところ
- 知らない人と仲良くできる場所
- 気軽に町の人と交流できる場所

6 勉強できる場所

- 勉強できるところ
- 自習室
- 静かで集中できる場所
- 話しながら勉強できるところ
- 勉強できるカフェ
- 勉強に困らないサポートがある場所
- 図書館
- 美術館
- 博物館
- 科学館
- 郷土館
- 水族館
- 動物園

Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

7 体験できる場所

- いろいろな仕事を体験できるところ
- 体験できる場所
- ○○教室など、色々な体験ができる場所
- 猫カフェ
- 犬カフェ
- ペットカフェなど動物と触れ合えるところ

8 無料・低コストで過ごせる場所

- あまりお金がかからない場所
- お金がかからずに遊べる場所
- お金がかからずにくつろげる場所
- 無料で出入りできる場所
- 無料で映画が観れるところ
- 安いご飯屋さん

Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

●学校区分ごとの分析

小学生

公園やゲームセンターなど、友達と元気に遊べる場所を多く挙げています。他の学校区分に比べ、無料で遊べる・怒られないといった、自由や安心を求める視点が強いのが特徴です。また、動物園やペットと触れ合える場所への興味も強く、身近な楽しみを大切にしていることがわかります。

中学生

ショッピングモールやカフェなど、友達とゆっくり話したり勉強したりできる場所を求めている意見が多いです。小学生よりも孤独を感じない場所や、自分を認めてくれる場所といった、心の居場所を重視しているようです。将来の仕事体験など、自分の成長につながる場所を求める視点も特徴的です。

高校生

飲食店や趣味の店など、自分の好みがはっきりした場所を具体的に挙げています。他の学校区分と比べ、美容室やアルバイト先、人気のある服屋など、社会との関わりや自分磨きに関する意見が目立ちました。一人で気持ちを整える場所や、同じ趣味の仲間と集まる場所を大切にしています。

特別支援学校生

公園やお店のほかに、静かで落ち着ける場所や安全な環境を大切にしています。他の学校区分と同じように遊ぶ場所を求めつつも、特に周りに気を使わない場所や、誰でも受け入れてくれる場所を重視している意見が目立ちました。自分のペースで安心して過ごせることが、大きな共通の願いと言えます。

Q1 みなさんが毎日遊んだり、生活したりする中で、家庭や学校以外で、どのような居場所が欲しいですか？

●総合的な分析

まとめ

よく使われていたキーワードは、「公園」「イオン」「マクドナルド」「カラオケ」です。こどもたちは、友達と一緒に楽しく過ごせる場所や、お腹いっぱい食べられる場所、ありのままの自分でいられる安心な場所などを求めています。学習や交流、自分を癒やす空間など、日々の生活の色々な場面で居心地の良さを必要としていることが読み取れます。

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

意見件数 601件

1 安心・安全・人間関係

- 安心できる人がいて自由に過ごせるところ
- 否定をしない趣味が合う人と集まれるところ
- 犯罪がない
- いじめ・喧嘩なし
- 嫌いな人がいないところ
- その場所にいる全員がお互いに優しくできるようにする

2 リラックスして自分らしく過ごせること

- 周りの目を気にせず自由に過ごせるところ
- 人目を気にせず素の自分を出せる
- 怒られなくて自由に過ごせる
- 自由で文句を言われない
- 自分の「好き」を堂々と言えるような環境をつくる
- 誰にも干渉されない
- 気持ちをリセットできるところで寝られるようにする
- 嫌なことを忘れられる

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

3 お金の心配をしなくていいこと

- あまりお金がかからない遊ぶ場所
- お金がかからず自由に過ごせるところ
- 低価格でなんでもできる施設をつくる
- お金がかからず安くすむ
- 学割があるカラオケ
- できれば無料で出入りしたい

4 清潔で使いやすい環境

- 涼しくて自由に過ごせるところ
- 充電するところがある
- 快適に感じる温度環境
- ロッカー完備
- 適切な湿度
- 傘盗まれない
- 空気がきれい
- ゴミが捨てられていないところ
- フリーWifiがある設備
- 充電スペース
- コンセントがある

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

5 大人の適切な関わり方

- 大人がいない自由に過ごせるところ
- 施設の中に大人の目がきちんとあること
- 見守ってくれる人（大人）が必要
- 口うるさい人（酒飲みなど）がいない
- 監視が行き届いている（安全のため）

6 人や社会とつながれること

- 友達のいる自由に過ごせるところ
- みんなで沢山話せる
- 周りに気を使わない場所
- 趣味が合う人と集まれるところでお互いを認め合う
- 年齢関係なく誰でも行ける
- 色々な年齢の人が入れる
- 人と関わりを持てるようなイベントができるところ

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

7 みんなが守れるルールがあること

- ルールを守ること
- ルールが多くない周りに気を使わない場所
- ダメなことをしない
- ダメなことはダメ
- みんなのことを考える

8 いろんな過ごし方を選べること

- 1人になれる場所も沢山で遊べる場所もある
- なんでもあって自由に過ごせるところ
- なんでもできる
- 遊ぶときの選択肢がたくさんほしいから
- 遊べる場所をつくる
- 騒いでOKエリアと静かにするエリアで分ける

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

●学校区分ごとの分析

小学生

みんなで仲良く遊ぶためにルールを守ることや、いじめや喧嘩をしないことを大切に考えています。他の学校区分と比べて、地元にお店が少なくてつまらないという意見や、家族と楽しく過ごしたいという素直な願いが目立ちます。悪いことをせず、基本的なマナーを守って楽しく遊びたいという視点が特徴です。

中学生

Wi-Fiや冷暖房などの設備の良さや、清潔な環境をより細かくチェックしています。小学生よりも、犯罪や野生動物への不安など安全面を具体的に心配する意見が多くあります。他の学校区分との共通点として、勉強ができる場所やストレスを発散できる空間を求めており、自分の居場所を真剣に探しているのが特徴的です。

高校生

大人の目を気にせず自由に過ごせることや、お金をかけずに楽しめることを強く求めています。自分の部屋や特定のラーメン店など、個人のこだわりや自立した視点を持つ意見が目立ちました。趣味を共有できる仲間を大切にしながらも、一人でリセットできる時間を守りたいという願いが共通しています。

特別支援学校生

信頼できる大人が見守ってくれることや、自分に寄り添った対応をしてくれる環境を大切にしています。他の学校区分と同様に、遊具やゲームを楽しみつつ、特に自分を隠さずにいられる場所や、安全な管理を求める視点が深いです。温かい関係の中で守られている実感を何よりも重視しています。

Q2 その居場所を「ここにいたい」「安心できる」と感じる居場所にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？

●総合的な分析

まとめ

よく使われていたキーワードは、「ルール」「安全」「自由」「友達」「お金」です。こどもたちは、ただ場所があるだけでなく、そこでの過ごし方や環境が整っていることを大切に考えています。不審者や犯罪から守られるといった安全対策、いじめがないことや、周りの目を気にしなくていいという安心感を求めています。